

「愛知県次世代自動車産業振興アクションプラン」（仮称） 骨子 （案）

「あいち次世代自動車産業振興アクションプラン」（仮称）の概要（案）

目標

- 次世代自動車の普及促進、関連産業の振興を図るとともに、既存自動車の部品産業の技術開発の支援等を通じて、それらの高度化及び新事業展開を促す。
- 次世代自動車の普及促進など部局横断型の包括的な戦略を盛り込む。

策定の視点

関連技術の研究開発、中小企業の円滑な対応を促す人材育成や技術支援を行うとともに、充電インフラの整備を促進することにより、プラグインハイブリッド車（P H V）、電気自動車（E V）、燃料電池自動車（F C V）の普及を加速し、基幹産業である自動車産業の更なる発展を目指す。

視点 1 関連技術開発支援及び人材育成

次世代自動車関連のコア技術の研究開発や中小企業への移転を推進するとともに、次世代自動車の開発に携わる高度人材や、中小企業におけるイノベーション人材の育成に取り組む。

視点 2 部品産業の新事業展開

部品関連中小企業の産産連携を推進するとともに、技術の高度化や新事業展開を促すための情報提供、技術支援、販路開拓支援等を行う。

視点 3 関連産業の誘致

次世代自動車の基幹部品となる電池等の分野において、関連企業の立地を推進する。

視点 4 P H V ・ E V ・ F C V の普及促進

インセンティブの充実、インフラ整備など、次世代自動車の本格普及に向けた取組を推進する。

策定の方針

- （１）「あいち産業労働ビジョン 2011-2015(平成23 年6月)」の下、部局横断の体制で策定（他部局の関連計画とも連携）
- （２）愛知県が実施する施策を中心に、国、市町村、大学等が行う取組を包含して策定
- （３）平成27 年度までに県庁全体で取り組む指針として策定

目標年次 平成27 年度（2015 年度）

主な施策のイメージ

関連技術開発支援及び人材育成	○「知の拠点」等における産学官連携による先端技術開発 ・蓄電池（次世代リチウムイオン二次電池等）、電気駆動・制御系技術（レアアース代替材料開発等）など、次世代自動車関連のコア技術の研究開発の推進 ・国の競争的資金制度の活用などによる産学官の研究開発プロジェクトへの支援 ・中小企業の技術開発（試作品開発等）に対する助成 ・名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センターとの連携 ○新技術開発のための高度人材養成 ・高度人材養成プログラムの開発 ○中小企業の新分野進出のためのイノベーション人材の育成 ・産業技術研究所等における技術指導・研修の実施 ・総合技術高等学校（仮称）における実践的なものづくり教育の実施 ・県内高校・大学における次世代自動車に関する学習機会の充実
部品産業の新事業展開	○中堅企業を核とした産産連携グループによる新事業展開の支援 ・異業種交流に取り組む中小企業への支援（成功事例の紹介、中小企業応援ファンドの活用など） ・市町村及び産業支援機関の連携による経営面・技術面・資金面でのハンズオン支援 ・海外展開の円滑化支援
関連産業の誘致	○企業立地優遇施策の拡充 ・高度先端産業立地促進補助金等の充実の検討 ○企業立地に向けたプロモーション活動の強化 ・市町村、地元経済界と連携した誘致活動の強化 ・「知の拠点」等の研究開発環境をPRした誘致活動の推進
P H V ・ E V ・ F C V の普及促進	○導入インセンティブ ・補助金・税制優遇等の充実 ・自治体、企業等の率先導入 ・E Vカーシェアリングの推進 ・E Vタクシーの運行促進 ○インフラ整備 ・一般開放型の充電設備、水素ステーションの整備推進